

めぐみ厚生センター恵友会 会報

第 3 2 9 号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部 0952-25-2797
 めぐみ園 0952-34-7722
 富士学園 0952-63-0107
 ウイズ富士 0952-51-0063

発行人 副島 勉

郵便振替
事務局

めぐみ厚生センター恵友会
〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584 (めぐみ園内)

口座番号: 01770-6-12389

tel 0952-34-7722

『SDGsで考えること』



恵友会 副会長
古賀 洋子



Sustainable Development Goals
 (エス・ディー・ジーズ)
 この先の世界が、今以上によくなるために、2030年までに世界の人全員で協力して解決したい目標

最近、特に目にしたり耳にしたりするものが多くなっています。17の目標があり、更に各目標に約100項目のターゲット169。232の指標が示されているようです。それを完全に見るには至っていませんが、少し考えてみましょう。17の目標が左記の通りです。

- ① 貧困をなくそう
- ② 飢餓をゼロに
- ③ すべての人に健康と福祉を
- ④ 質の高い教育をみんなに
- ⑤ ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥ 安全な水とトイレを世界中に
- ⑦ エネルギーをみんなに
そしてクリーンに
- ⑧ 働きがいも経済成長も
- ⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう
- ⑩ 人や国の不平等をなくそう
- ⑪ 住み続けられるまちづくりを

- ⑫ つくる責任 つかう責任
- ⑬ 気候変動に具体的な対策を
- ⑭ 海の豊かさを守ろう
- ⑮ 陸の豊かさを守ろう
- ⑯ 平和と公正をすべての人に
- ⑰ パートナリーシップで目標を達成しよう

これが、世界にある様々な課題を世界で解決するための目標、2015年の国連サミットで採択され、2030年を達成目標として世界で取り組まれています。

さて、日本での取り組みや達成率はどうかを調べても、なかなか見えてきません。「貧困をなくそう」について言えば日本の子供達の7人に1人が貧困であるという驚くようなデータが出ています。「飢餓をゼロに」とは程遠い食品ロスの問題がクローズアップされている日本で、この達成目標は実感として捉え難いものですが、①については⑧との関わりが大きく、2030年達成に不安を覚えています。環境問題も日本では大変深刻です。目標⑬⑭⑮に掲げられている事は、SDGs以前に取り組みされていることもあり、ゴミ処理については、自治体レベルで進められている場合が多く、行政の牽引というより住民レベルの活動による成果が表れているとのことです。買い物時のエコバッグ使用は、地味ようですが、まさに「持続可能な」行動です。目標⑦エネルギーに関して

は、日本はどの国よりも真剣に進めなければなりません。四方を海に囲まれた日本にとり「海洋エネルギー」利用の可能性大です。実は、1980年代、国はその取り組みに着手したことがあり、私も説明会などに参加しました。しかし、いつの間にかその動きがなくなっていました。原子力発電の台頭です。海洋エネルギーの研究は規模を縮小されつつも継続中です。2030年達成は厳しいかもしれませんが、私たち全員が、「きょうの電気の使い方」を工夫しながら待つ価値はあるのではないのでしょうか。目標⑥水問題です。日常的に水で不自由さを感じるものが殆どない私たちが、とんでもない消費をしているそうです。1キログラムのトウモロコシの生産に1800リットルの水が必要とし、それを食べて育つ牛1キログラムにはその約2万倍が必要。綿シャツ1枚作るために約2500リットルの水が使われる等々。考えたこともない現実があります。このような状態を今後も続けていくと、地球があと1.7個分必要とのこと。絶句以外の何ものでもありません。

この一年間、新型コロナウイルス感染症により、世界が一つの目標を持ち、日々を過ごしていたように思います。SDGsのように「世界が良くなるための目標」とは少々違ったかもしれませんが、「自分だけのためではなく自分と同じように誰かのことを考える」時間を持ちました。

めぐみ厚生センターの利用者の皆さまが、今年こそは、日々ワクワク出来ますようにと祈ります。目標③は2030年までに達成することではなく、毎日の達成目標です。

恵友会は、そのために行動したいと考えます。



◎ご寄付

ありがとうございました。

(令和3年2月28日現在)

(敬称略)

栗林恵一
池田 莉



|| 感染予防 ||

◆ 正しい手洗い ◆



◆ 令和3年度会費納入について

恵友会費は年間2,000円になっています。

◇ 今回、振り込み用紙を同封しておりますので、ご利用下さい。

(事務局に手渡しでも構いません)

◇ 会報紙は、めぐみ厚生センターのホームページにも掲載しております。

◇ 会報の発送が不要な方等は事務局までご連絡下さい。

◆ その他
会報紙に掲載する会員の方の作品を幅広く募集中♪

・ 自薦・他薦・ジャンル等、一切制限はありません。

皆様のお便りをお待ちしています！

～第52回九州地区知的障害関係施設職員研修大会のお知らせ～

開催日時 2021年7月6日(火)～7日(水)

大会テーマ 『ひとり一人が輝く今 ～がばいよか未来へ～』



【大会趣旨】

障がいに関係なく、私たちは社会の一員として役割があります。

そして社会の中で共に支え合うことでひとり一人輝きます。自然災害や感染症と向き合い共存が求められる「令和」という新しい時代の中で、利用者・職員がともに新しい生活様式に順応し、夢や希望を持ち続け、ひとり一人が輝く社会を作り上げるために、私たちは何が出来るのでしょうか。

コロナ禍において、従来の多くの人が集まる研修会は、コミュニケーションが取りやすい一方感染リスクがあります。アフターコロナの時代は、時間や移動のコストがかからないオンラインならではのメリットを活かし、使い分けていくことが大切になることでしょう。

本大会は、感染症・災害からネットツール活用と幅広い内容を学び、新しい発見があるはずです。オンラインという新しい形のメリットを実感しながら、利用者の自己実現を目指し、職員が学び見出すために佐賀からWEBで発信します。



【内容予定】

第1日目 基調講演(報酬改正)ー記念講演(人材育成)ーシンポジウム(感染症・災害) **「守」～備える～**

(A) 講義「アート・スポーツ」 **「輝」～見出す～**

第2日目 (B) 講義「ネット・ツールを活用」 **「繋」～慣れる～**

(C) 講義「権利・虐待」 **「尊」～考える～**

(D) 講義「働く環境」 **「改」～未来へ～**

【備考】

本来は2020年7月に開催予定をしていた「佐賀大会」ですが新型コロナウイルス感染拡大の予防・防止のため2021年に延期されました。佐賀県知的障害者福祉協会も、初のWEB開催にあたり実行委員がリモート研修の極意を学び「あーでもない。こーでもない」と言いながら、必死に勉強しています。

佐賀から新しい風が吹く予感・・・

2021年7月！佐賀県人の底力をご覧ください！



編集後記
佐賀にも久しぶりに雪が降りました！(2月)
大雪は困りますが、細雪は風情があり素敵です。
今、三波春夫さんの名曲「俵星玄蕃」にハマリ、「先生！」
「おう！そば屋かあ！」
「雪をかき分け、さく！さく！サクサク・・・」
当時の雪も、こんな雪だったのかと・・・
この内容が分かる人は、事務局までご連絡下さい。語りましょう！(編集局)

オンラインでご参加にあたっての留意事項



●オンラインでのご参加イメージ図

開会式典	+	分科会
基調講演		A 「アート・スポーツ」(講義) 定員 100名
記念講演		B 「ネットツールを活用」(講義・グループワーク) 定員 150名
「感染症・災害」シンポジウム		C 「権利・虐待」(グループワーク) 定員 75名
【全員参加】		D 「働く環境」(グループワーク) 定員 75名
		【いずれか一つを選択】

- 基本的に参加者一人につき、一つのメールアドレス、アカウントでの参加をお願い申し上げます。※施設の通信状況などもあるので、この限りではありません
- 分科会のグループワークについては、一つのメールアドレス、アカウントにつき一人として対応させていただきます。

◆オンラインでご参加にあたっての質問Q&A◆

- Q. 複数の分科会を受ける事はできないのでしょうか？
A. 各分科会には定員を設定しています。複数の分科会へのお申し込みはお控えください。
- Q. 分科会の定員を増やす事はできないのでしょうか？
A. 参加者の皆様により満足していただける内容となるように、ZOOM のブレイクアウトルーム機能を活用したグループワークを取り入れています。各グループにブレイクアウトルーム機能を理解した実行委員を配置する必要があり、今回は人的な制限により定員を拡大する事は難しいです。さらに、定員を超えないように調整をさせていただきますので、参加お申込みされる際は、第2希望の分科会まで必ずご記入下さいますようお願い申し上げます。
- Q. 分科会の時間帯はなぜバラバラなのでしょうか？
A. 同時帯に複数の分科会を実施すると、複数の ZOOM ライセンスが必要になり、さらには回線にかかる負荷が大きくなり、通信状況が悪くなる等トラブル発生の可能性が高くなるため、今回の分科会では時間帯をずらしています。

今回の大会は、九州地区知的障害関係施設職員研修大会としては初となる、完全なリモート開催となっております。参加いただける皆様に満足していただけるよう内容を充実させる一方、通信トラブルなどのリスク回避のために制限を設けざるを得ない部分もあります。ご理解の上、ご協力をよろしくお願いいたします。